



ANNUAL REPORT

2022 年 | 1 June 2022
度 | - 31 May 2023

Contents

1 Mission	ミッション・団体概要	03
2 History	ETICの歩み	05
3 Producer	全国に広がる地域プロデューサー	06
4 Data	数字で読み解く、ETIC.	07
5 Project Index	プロジェクト一覧	08
6 Topics	2022-2023年度の主なトピック	10
	－ 全社	10
	－ MAKERS UNIVERSITY	11
	－ クリエイティブ・シティ・チーム	12
	－ ソーシャルイノベーション事業部	13
	－ ローカルイノベーション事業部 (チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト)	14
	－ ローカルイノベーション事業部 (ローカルベンチャー事業)	15
	－ and Beyond カンパニー	16
	－ DRIVEキャリア	17
	－ ETIC International	18
	－ 情報発信／information	19
7 Collaboration	企業連携	20
8 Administration	行政連携	21
9 Financial Report	財務レポート	22

Mission

ENTREPRENEURIAL TRAINING FOR INNOVATIVE COMMUNITIES.

**変革の現場に挑む機会を通して、
アントレプレナーシップ(起業家精神)溢れる人材を育みます。
そして、創造的で活力に溢れ、ともに支え合い、
課題が自律的に解決されていく社会・地域を実現していきます。**

日本は、起業家型リーダーが生まれにくい社会と言われてきました。それは、「和をもって尊しとなす」という古来からの国民性や、社会全体の同調性の高さに由来したものかもしれません。しかしいま、みずからの意志や行動によって社会をよい方向に変えていこうというリーダーは、企業の中にも、若者の中にも、国や自治体の中にも生まれています。私たちETIC.は、そういった個人の意志を受けとめ、ときにサポートし、ときに伴走することで、この社会の変革に寄与したいと考えています。起業家精神が世の中に溢れ、その行動が継続することで、さまざまな課題が自律的に解決される社会をつくること。それがETIC.のミッションです。ETIC.自身もまた、さまざまなプロジェクトを起こし、変化の渦を作っていきます。そういった日々の行動の中で、多くの人の思いや経験がつながり、やがて確固とした「社会の基盤」となっていく。私たちは、そう信じています。

団体概要

団体名称	特定非営利活動法人ETIC.(エティック)
所在地	〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-36 キタビルデンス402
設立	1993年
法人化	2000年3月
スタッフ	144名(うち専従49名) ※2022年5月31日現在 平均38歳



Move Forward. ETIC.

行動を起こす人に伴走し、つなぎ、
ともに「あたらしい社会」をつくる。

ETICという名前は、Entrepreneurial Training for Innovative Communities. の頭文字をとったもの。私たちは、「アントレプレナー」を増やすために約30年活動してきました。NPOと言えは「社会のために活動している団体」と見られがちですが、どちらかと言うと私たちは「こんなことをやってみたい」という個人の挑戦を、応援・支援してきた団体です。

想いのある人に必要なサポートをする。志を同じくする人とつなぐ。さまざまな人や組織と一緒に、みずからプロジェクトを立ち上げる。時代のフロンティアで積み重ねてきた活動は、少しずつ、でも確実に社会の変化を生み出してきました。企業人であれ、学生であれ、地域や社会の課題に取り組む人であれ、想いを持った個人とともに私たちはこれからも「あたらしい社会」をつくる活動を続けてゆきます。

起業家を目指す若者が集まる学生団体としてスタートしたETIC.は、今年で創業30周年を迎えました。
課題が自律的に解決されていく社会の実現に向けて、これからも変革を進めていきます。



地域に残る文化や風習を活かしながら、新しい仕事・経済を生み出す起業家たち。

ETICでは、そんな挑戦者たちを応援するプロデューサーや、コーディネーター機関との連携を日本全国に広げています。

太字: チャレンジコミュニティプロジェクト会員(2024年3月現在)

細字: その他事業等での連携コーディネーター機関

◆: ローカルベンチャー協議会参加自治体

北海道・札幌市	NPO法人北海道エンブリッジ
◆北海道・下川町	NPO法人森の生活/下川町産業活性化支援機構
◆北海道・厚真町	厚真町役場/株式会社エーゼログループ
青森県・青森市	NPO法人プラットフォームあおもり
青森県・八戸市	株式会社バリューシフト
青森県・弘前市	株式会社ORANDO PLUS
岩手県・盛岡市・大船渡市	NPO法人wiz
岩手県・洋野町	一般社団法人Moova
岩手県・宮古市	NPO法人みやっこベース
◆岩手県・釜石市	釜石市役所/株式会社パソナ東北創生
秋田県・秋田市	株式会社なんて・なんて
秋田県・羽後町	NPO法人みらいの学校
山形県・鶴岡市	合同会社work life shift
宮城県・仙台市	一般社団法人ワカツク
◆宮城県・石巻市	一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン
◆宮城県・気仙沼市	気仙沼市役所/気仙沼まち大学運営協議会
宮城県・女川町	NPO法人アスヘノキボウ
宮城県・南三陸町	株式会社ESCCA
福島県・東北・相双地区	一般社団法人Bridge For Fukushima
福島県・葛尾村	一般社団法人葛力創造舎
福島県・いわき市	一般社団法人TATAKIAGE Japan
福島県・郡山市	NPO法人コースター
新潟県・村上市	NPO法人都岐沙羅パートナーズセンター
新潟県・長岡市	(公)中越防災安全推進機構
富山県・富山市	合同会社ハピオブ
富山県・黒部市	黒部市役所/移住・人つなぎ支援センター
◆石川県・七尾市	七尾市役所/株式会社御祓川
石川県・金沢市	株式会社ガクトラボ
福井県・福井市	株式会社akeru
長野県・長野市	長野市役所/合同会社キキ

長野県・小布施町	一般社団法人小布施まちイノベーションHUB
長野県・塩尻市	塩尻商工会議所/塩尻市役所/NPO法人meguru
茨城県・日立市	株式会社えぼっく
茨城県・常陸大宮市	まちむすび合同会社
茨城県・常陸太田市	一般社団法人いまほくらと
茨城県・大洗町	株式会社Coelacanth
茨城県・鹿行地域	NPO法人鹿行地域おこしLab.
茨城県・稲敷市	いなしきむすび合同会社
栃木県・宇都宮市	NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク
群馬県・桐生市	一般社団法人KiKi
東京都・渋谷区	NPO法人ETIC.
東京都・豊島区	大正大学地域創生学部
千葉県・銚子市	銚子円卓会議
静岡県・熱海市	NPO法人atamista
静岡県・静岡市	NPO法人ESUNE
静岡県・浜松市	一般社団法人OWN WAY
愛知県・名古屋市	NPO法人アスクネット
愛知県・岡崎市	NPO法人コラボキャンパス三河
岐阜県・岐阜市	NPO法人G-net
岐阜県・高山市	NPO法人まちづくりスポット
三重県・四日市市	一般社団法人わくわくスイッチ
三重県・尾鷲市	一般社団法人つちからみのれ
三重県・熊野市	東紀州コミュニティデザイン
滋賀県・湖南市	しがとせかい株式会社
京都府・京都市	株式会社ツナグム
京都府・与謝野町	株式会社ローカルフラッグ
大阪府・大阪市	NPO法人JAE
兵庫県・豊岡市	但馬信用金庫
兵庫県・宍粟市	人財力フル活用プラットフォーム推進会議
兵庫県・淡路市	(市役所/信金/商工会)
兵庫県・淡路市	淡路ラボ(株式会社次世代共創企画)
和歌山県・田辺市	株式会社TODAY
岡山県・岡山市	NPOエリアイノベーション

◆岡山県・西粟倉村	西粟倉村役場/株式会社エーゼログループ
鳥取県・鳥取市	NPO法人bankup
◆鳥根県・雲南市	一般社団法人umi/雲南市役所
	/NPO法人おっちラボ
鳥根県・海士町	株式会社社交
広島県・東広島市	行政書士なかしま事務所 中嶋直哉
山口県・周防大島町	株式会社ジブンノオト
徳島県・徳島市	徳島大学(COC+推進コーディネーター)
徳島県・南部1市4町	「四国の右下」若者創生協議会
	(徳島県庁南部総合県民局)
◆徳島県・上勝町	上勝町役場/合同会社パンゲア/合同会社RDND
愛媛県・松山市	NPO法人Eyes
◆愛媛県・久万高原町	久万高原町役場/ゆりラボ
高知県・高知市	高知大学
高知県・四万十町	一般社団法人いなかパイプ
福岡県・飯塚市	株式会社ハウインターナショナル
熊本県・熊本市	一般社団法人フミダス
◆熊本県・南小国町	南小国町役場/株式会社SMO南小国
熊本県・球磨郡五木村	株式会社日添
大分県・竹田市	まちづくりたけた株式会社/竹田市役所
	/一般社団法人竹田市移住定住支援センター
宮崎県・宮崎市	宮崎大学 学び・学生支援機構 地域人材部門
	Capa+(キャパタス)
◆宮崎県・日南市	日南市役所/日南市ローカルベンチャー事務局
宮崎県・美郷町	美郷町役場
鹿児島県・鹿児島市	株式会社マチトビラ
鹿児島県・鹿児島市	一般社団法人テンラボ
鹿児島県・錦江町	錦江町役場/株式会社エーゼログループ
鹿児島県・奄美大島龍郷町	一般社団法人E'more秋名
沖縄県・うるま市	一般社団法人プロモーションうるま

Point

● 全国に広がる挑戦機会

若者が何らかの分野で挑戦したいと思ったときに、全国どこでもふさわしい機会が提供される。

● 地域産業の発展

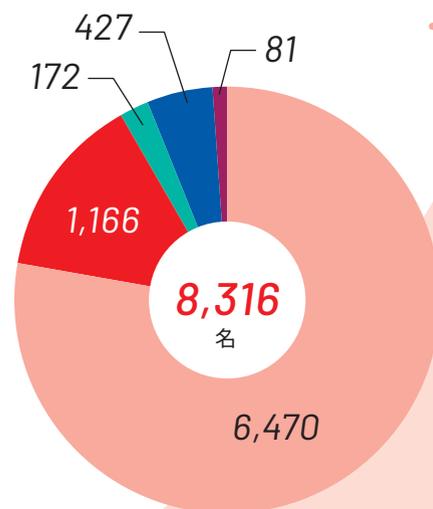
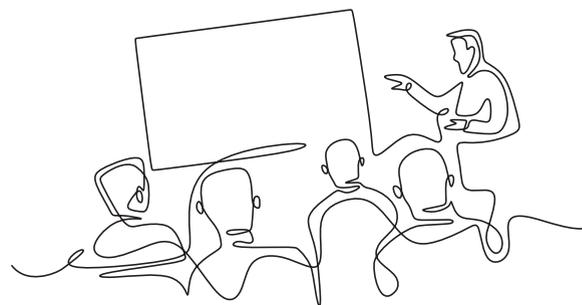
企業の課題発見解決力が高まり、その担い手としての若者の巻き込みが定着していく。

● 人をひき付ける元気な地域社会の実現

地域の課題解決を担う社会起業家が各地域から誕生する。

＼ 起業家および起業家予備軍のステージ別 /
プログラム参加者数 (2022年度)

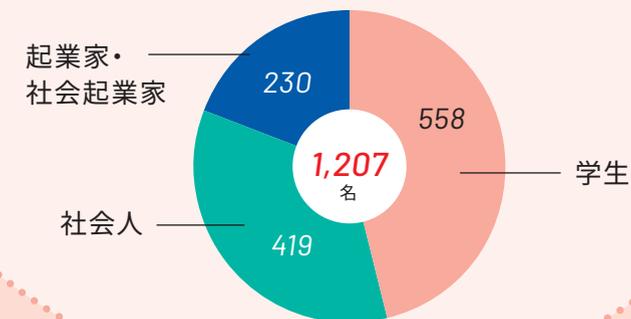
合計 **8,316**名



実践的なプログラムへの参加者数 (2022年度)

合計 **1,207**名

左記の参加者数合計のうち、特に実践的なもの(インターンシップ、兼業・副業、社会起業家の創業支援、プロジェクト推進など)の参加者数合計です。



2022年度の主なトピックでご覧いただいたように、ETIC.では年間を通じて様々なプログラムやイベントを実施しています。ここではその定量的な情報を2022年度と累計にわけて紹介します。

実践的なプログラムへの参加者数

合計 約 **14,000**名

いままでにETIC.の手がけた様々な実践的なプログラムを通して、多くの方々が変革・創造の現場に参画しています。

輩出起業家数

合計 **1,991**名

ETIC.は設立当初からアクションの伴う実践型の人材育成を大切に、参加者から多数の起業家を輩出。先輩起業家たちが次の世代を支援するためにメンターや寄付者になるといった循環も(※)

(※)参考:2020年度のメンター総数は107名で、そのうちETIC.プログラムOBORGの人数は50名でした。

Category #1

プログラム開発

学生向けのインターンシッププログラム、社会人向けのビジネスアイデアコンテスト、起業家向けの相互メンタリング会など、対象と目的に応じた様々なプログラムを開発・運営しています。

人材育成・リーダー輩出事業



地域ベンチャー留学

学生 ベンチャー・中小企業 行政・自治体 大学

URL : <https://cvr.etic.or.jp/>

774 -FIELD LEARNING-

学生 社会人

URL : <https://www.774-nanashi.com/>

Partner : Mondragon Team Academy Japan



オンラインベースキャンプ「PLAY!」

学生 社会人

URL : <https://play-etic.com/>

MAKERS UNIVERSITY

学生

URL : <https://makers-u.jp/>

MAKERS UNIVERSITY U-18

高校生

URL : <https://u-18.makers-u.jp/>

TOKYO STARTUP GATEWAY

学生 社会人

URL : <https://tsg.metro.tokyo.lg.jp/>

Partner : 東京都

事業(創出)成長支援事業



家業イノベーションラボ

ベンチャー・中小企業

URL : <https://kagyoinnovationlabo.com/>

Partner : NPO法人農家のこせがれネットワーク/エヌエヌ生命保険株式会社

子どもの未来のための協働促進事業

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://kyuminyokin.etic.or.jp/>

社会起業塾イニシアティブ

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://kigyojuku.etic.or.jp/>

Partner : 日本電気株式会社 (NEC) / 花王株式会社 / 株式会社電通 / IHOE[人と組織と地球のための国際研究所]

ジャストラ!
(ACTION FOR JUST TRANSITION)

社会人 ベンチャー・中小企業

URL : <https://justra.etic.or.jp/>

Partner : J.P.モルガン

好きなまちで仕事をつくる
in三浦半島

社会人 ベンチャー・中小企業 行政・自治体

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://sukimachi.etic.or.jp/miura>

Partner : 神奈川県



NAGA KNOCK!

社会人 ベンチャー・中小企業 行政・自治体

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://nagaknock.etic.or.jp/>

Partner : 長野市



リーダーシップ開発

(コーチングトレーニング/セルフマネジメント
・マインドフルネス/リーダーシップ研修)

スタートアップ・起業家・NPO 行政・自治体 企業・CSR

Partner : eBay Foundation / PayPal Holdings Inc.
/ウエイクアップ/ジェレミー・ハンター氏

ローカルベンチャーラボ

社会人 ベンチャー・中小企業 行政・自治体

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://localventures.jp/>

Partner : ローカルベンチャー協議会

ローカルベンチャーラボ
アドバンスドコース

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://localventures.jp/advanced/2022>

Partner : UBS証券株式会社

アイデア創出事業

Category #2

企画・研修・
コンサルティング

NPO・企業・行政と一緒に、新しいプログラム・研修の企画や仕組みづくりに取り組んでいます。財団や基金の運営協力も増えてきています。



みてね基金

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://fund.mitene.us/>

Partner : みてね基金

10代の秘密基地をつくる！
ユースセンター起業塾

ユースセンター起業塾

社会人 スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://www.katariba-kigyojuku.com/>

Partner : 認定特定非営利活動法人カタリバ

社会課題体感ラーニングジャーニー

企業・CSR

Partner : 日本電気株式会社(NEC)

Category #3

コミュニティ
プロデュース

ETICのプログラムから生まれる独自のつながりを活かし、様々なコミュニティをプロデュース・運営しています。学校教育や持続可能な地域づくりなど、そのテーマは多岐に渡っています。

企業×地域共創ラボ

企業・CSR

URL : <https://etic.or.jp/project/3013/>

Beyondミーティング

Beyondミーティング/
Beyondカンファレンス/
Beyondミーティング for school/
たすき掛けプロジェクト

学生 社会人 行政・自治体 企業・CSR 大学

スタートアップ・起業家・NPO ベンチャー・中小企業

URL : <https://bm.andbeyondcompany.com/>
<https://sites.google.com/view/bm-for-school/top>
<https://andbeyondcompany.com/bc2023/>
<https://andbeyondcompany.com/project/243/>

Partner : セイノーホールディングス株式会社/ロート製薬株式会社/マネックスグループ株式会社/ヤマハ発動機株式会社/株式会社竹中工務店/江崎グリコ株式会社/PwCコンサルティング合同会社/アビームコンサルティング株式会社/株式会社フェリシモ/株式会社YUIDEA/日本郵政株式会社/株式会社日立製作所/東京海上日動火災株式会社/西日本旅客鉄道株式会社/日本航空株式会社/NPO法人ETIC.



Beyonders

社会人 ベンチャー・中小企業 企業・CSR

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://beyonders.etic.or.jp/>

Partner : ロート製薬株式会社/アビームコンサルティング株式会社

チャレンジ・コミュニティ・
プロジェクト(チャレコミ)

学生 社会人 ベンチャー・中小企業 企業・CSR

スタートアップ・起業家・NPO

URL : <https://www.challenge-community.jp/>



ローカルベンチャー協議会

ベンチャー・中小企業 行政・自治体 企業・CSR

URL : <https://initiative.localventures.jp/>

Partner : 北海道厚真町/宮城県気仙沼市/島根県雲南市/愛媛県久万高原町/宮崎県日南市/鹿児島県錦江町



ワンダリングチャレンジ

高校生

URL : <https://www.wan-challe.jp/>

Partner : 一般社団法人ウィルドア

Category #4

コーディネート

仕事の機会を求める人材と企業のマッチングや、新規事業を立ち上げたい企業と自治体のマッチングなどに取り組んでいます。メディア事業では、主にETIC.まわりで起きている挑戦に関する情報をお伝えしています。

社会を変えるソーシャルセクターへの転職なら
DRIVE キャリア by ETIC.

DRIVEキャリア

学生 社会人 ベンチャー・中小企業

スタートアップ・起業家・NPO 行政・自治体

URL : <https://drivecareer.etic.or.jp/>

日本全国の実践型インターンシップ
検索サイト「PROJECTINDEX」

学生 ベンチャー・中小企業

URL : <https://www.project-index.jp/>

地域のオモシロい副業が見つかる！
YOSOMON! by ETIC.

YOSOMON!

社会人 ベンチャー・中小企業

URL : <https://yosomon.etic.or.jp/>

ETIC International

学生 社会人 ベンチャー・中小企業

スタートアップ・起業家・NPO 企業・CSR

URL : <https://international.etic.or.jp/>

Partner : J.P. Morgan/Barclays/Standard Chartered Bank/Youth Business International (YBI)/Hatch Enterprise

社会課題解決中MAP

社会課題解決中マップ

学生 社会人 ベンチャー・中小企業

スタートアップ・起業家・NPO 行政・自治体

URL : <https://2020.etic.or.jp/>

Partner : and Beyond カンパニー

ツクルゼ、ミライ！行動系ウェブマガジン[DRIVE]
DRIVE by ETIC.

DRIVE メディア

学生 社会人 ベンチャー・中小企業

スタートアップ・起業家・NPO 行政・自治体

URL : <https://drive.media/>

全社

30周年を迎え、皆さんと一緒に「あたらしい社会」をつくるETIC.へ



左:ETIC.30周年ギャザリングにて

右下:Yahoo!ネット募金にて能登半島地震地域コーディネーター支援のご寄付を受け付けてます。



Topic 01 30周年ギャザリングを開催しました

2023年12月「ETIC.30周年ギャザリング」を寺田倉庫で開催。400名以上の皆さんに参加いただきました。また、オンラインイベント「30周年記念ダイアログ(全5回)」も行いました。本当に多くの皆さんと一緒に歩んできたことを実感し、これからの新しい社会に向けた一歩をともにする有意義な時間となりました。

Topic 02 能登半島地震の復興支援をしています

チャレンジ・コミュニティ・プロジェクトとともに、2022年に災害支援基金プロジェクトを開始。災害に備え平時からのネットワークづくりを進めてきました。2024年1月1日に発生した能登半島地震の支援を発災当日から行っています。能登復興ネットワークと連携し、復興を見据えた活動に必要な人材と資金の中長期的なサポートをしています。

Topic 03 自主経営で変わるETIC.のマネジメント、WEBメディアDRIVEで連載中

2021年、28年間代表を務めていた宮城治男の退任に伴い、ETIC.は自主経営組織の実現に向けて舵をきりました。組織のヒエラルキーを手放し、スタッフ一人ひとりがアントプレナーシップを持って自律的に仕事に取り組めるように組織変革を進めています。その過程をスタッフへのインタビューで情報発信しています。

Topic 04 タグラインを変更し、パーパスを新たに設定

2023年の設立30周年を機に、タグラインを『Move Forward.ETIC. 行動を起こす人に伴走し、つなぎ、ともに「あたらしい社会」をつくる。』に変更し、パーパスも設定しました。WEBサイトもリニューアルし、ETIC.が取り組むテーマ・アジェンダー一覧を公表。2023年12月には記念イベントを開催し400名以上の方にご参加いただきました。

MAKERS UNIVERSITY

全校生徒、革命児。MAKERS UNIVERSITYは、就職せずに、大学在学中・卒業直後から、自分が信じた世界を実現するために起業家という道を歩むことを決意した次世代のイノベーターが集い、理想を追い求める私塾です。

MAKE WONDER この惑星にまだないワクワクを。

Topic 01 世界を変える30歳未満に MAKERS生が11名選出 されました

「Forbes JAPAN 30 UNDER 30」2023年度版にて、MAKERS生が一挙に11人も選ばれました。MAKERS生のような生き方の選択をする若い世代がもっともっと増えるように、彼らと共に高校出張授業始め、さまざまな活動をしています。若い世代に影響力のあるメディアにかっこよく取り上げられることは、次に続かんとする若い人たちにとって、とても意味のあることだと思います。引き続き、彼らと一緒により良い未来を作っていければと思います。



MAKERSはカリキュラムや講義がない「UNIVERSITY」です。



Z世代の「夢」応援プロジェクト



Topic 02 TOKYOβの全面支援によりMAKERS生の 東京滞在の住居が無償提供&奨学金も創設!

東京都内で最大となる1200棟以上のシェアアパート*を保有するTOKYOβ(運営会社:株式会社三好不動産(福岡市:代表取締役社長 三好 修))のZ世代の「夢」応援プロジェクトとして、MAKERS生およびU18生の東京滞在の住居が無償提供されることになりました。加えて、総額400万のTOKYOβ奨学金を創設し、MAKERS生の夢の実現を全力応援して頂きます!

左:月に1回、同期MAKERS生4名~6名と共に、同じ起業家メンターに事業相談できる「ゼミ」を開催。

Message



山田真愛さん

株式会社My Fit 代表取締役社長
MAKERS UNIVERSITY 7期生

MAKERS UNIVERSITYは、私にとって「一番素直になれる場所」です。飾らずありのままの自分を曝け出せて、その姿を受け入れてくれる人がたくさんいる、まるで故郷のような場所です。MAKERSの合宿の時や同期と会う時間は、何故か普通の会社の代表として気取る必要はなく、自然体の自分でいれる心地の良い時間。ここまで、心理的安全性が高い空間は他にないのではないかと思います。プログラムが詰まっていた、みんな疲れていて眠くて仕方ないのに、何故か夜通し語り合ったり、答えのない問いについて永遠に話し合っただけ笑ったり。できれば一時停止し続けたいくらいたくさんの人生の思い出と、友を得ることができたサードプレイスでした。



小川泰佑さん

医学部3年/一般社団法人ari 代表理事
MAKERS UNIVERSITY 8期生

僕にとってMAKERS UNIVERSITYは、苦手な自分も愛せる居場所です。MAKERSに入ってからの方が、より難易度の高い問題に直面する機会が多くなりました。その時に、向き合わなければいけない苦手な自分と向き合う勇気を、このMAKERSでは溢れんばかりに貰えます。そして仲間たちにその勇気が枯渇してきた時は、逆に僕らからその勇気を溢れんばかりにお裾分けします。でも、たくさん無理して向き合うことは自分にも仲間にも強要しません。むしろ、向き合おうとした想いによく頑張ったね!と労いの言葉が飛び交います。そんなMAKERSは、僕にとってかけがえのない居場所です。これからも沢山お世話になると思いますし、僕にできることがあれば是非貢献させてほしいと思っています。

クリエイティブ・シティ・チーム

若者たちの起業家的チャレンジの裾野拡大を推進するチームです。東京都主催のスタートアップコンテストTOKYO STARTUP GATEWAYや、個人向けプロジェクトコーチングPLAY!(プレイ)、渋谷区との連携などに取り組んでいます。

起業する若者たちの 多様なチャレンジが一層広がる!

Topic 01 TOKYO STARTUP GATEWAYは9年目。 1,114名がエントリー。

400字から世界を変える、スタートアップコンテスト「TOKYO STARTUP GATEWAY」。コロナ禍も吹き荒れる中、今年度は1,114名が、それぞれの起業のアイデアや想いを胸にチャレンジを始めました。オンラインも活用しつつ、コンテストのみでないTSGを実現していくべく、連続講座などを含むスクール・プログラムの充実を図りました。

Topic 02 トビタテ! 留学JAPANと連携し、 創造的・越境的トランジションを支援。

創造的・越境的なトランジションを図ろうとする個人を応援するプログラム「Action For Transition」を実施。新卒就職活動のなかに自分のやりたいことがあるかわからない方、子育てなどの理由で仕事をしていないが自分の経験を活かせる場所をつくりたい方、任期付きの仕事や留学などの次のステップを探している方をサポート。トビタテ! 留学JAPANとも連携し、16名の集中支援プログラムも実施しました。

Topic 03 渋谷区と連携協定。 ガバメントクラウドファンディングで寄付開始。

かねてから連携を取ってきた渋谷区と、起業家精神の裾の拡大について連携協定を締結。ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングも実施し、新たな取り組みへの寄付拡大を図りました。



TSG2022決勝大会でのファイナリスト/審査員

Message

新たなチャレンジを仕掛ける
普通の個人をいかに広げられるか!

挑戦する人がいかにのびのびと
自分の夢をわくわく実現できるか!

佐々木健介
シニアコーディネーター



安富祖樹里
TOKYO STARTUP
GATEWAY運営事務局



ソーシャルイノベーション事業部

多様なセクターと連携し、
起業家支援・組織スタッフの支援を強化

Topic 01 複雑な社会課題に取り組む社会起業家たちを全面サポート

社会的起業が多くの人のキャリアの選択肢となった一方、個別性の高い事業づくりにおいて、正解のレシピはありません。先輩経営者の知恵から学び、切磋し合える起業家のコミュニティ提供を目指す社会起業塾イニシアティブでは、卒塾生が147名に達しました。NPOカタリバと協働するコースセンター起業塾では、10代の居場所づくりに取り組む全国の26団体を支援しています。挑戦と応援を育むエコシステムをさらに豊かにしていきます。

Topic 02 NPO・ソーシャルビジネスの経営・インパクト拡大支援

社会の課題を解決する事業に取り組む人や組織の支援として、研修や、プログラムの企画・運営を行っています。現場をもつNPO・ソーシャルビジネスのリーダーと、プログラムへの資金提供者をコーディネートし、300人以上に組織基盤強化や、ソーシャルビジネスならではの事業づくり等の研修や、助成プログラムにご参加いただきました。

Topic 03 企業の社会貢献や事業開発、人材育成をサポート

企業社員をNPO・ソーシャル分野の現場とつなげる人材育成研修や、寄付・助成事業の企画・事務局をおこなっています。効果的な資金支援のコーディネートや、企業として特に解決したい社会課題に向けての戦略的CSRのパートナーシップとして活用いただいています。



社会起業塾でのメンターとのメンタリング

Message

社会課題が多様化する中で、NPO・ソーシャルビジネスに求められる期待値が高くなっていると感じます。その現場に近いところ、でも現場ではない中間支援組織にいる身として、NPOなど非営利の事業の支援に一層力をいれ、また営利・非営利を問わない多様な組織間での、資金、人材、知見も含めたリソースの循環に取り組んでいきたいです。

ETICの長年の知見とネットワークを活かし、あらゆるセクターでより良い未来を作ろうとする人たちの触媒でありたいと思っています。自分でも驚くような未来を共に実現しましょう。

本木裕子

ソーシャル
イノベーション事業部
コーディネーター



白鳥環

ソーシャル
イノベーション事業部
コーディネーター



ローカルイノベーション事業部 (チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト)

地域でコーディネーター役を担う「地域プロデューサー」の組織・団体を支援する「チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト」。現在は会員制のコミュニティを運営し、年に2回の集合研修のほか、各団体のノウハウのシェア、相互のメンタリング、協働での事業実施などを推進しています。

地域でのコーディネートと コーディネーター育成がますます拡大！

Topic 01 2024年でチャレコミ20周年！さらに活動が拡大中

昨年からはギャザリング(集合研修)の開催エリアを分散させ、会員団体の活動エリアでフィールドワークを行うなど新たな展開が始まっています。能登半島地震でも各地のコーディネート人材が現場に入ることで、能登の未来をつくる新たな事業の伴走者として活躍しています。これからも「挑戦の生態系づくり」に向けて高校生や社会人にも挑戦の機会を創出していきます。

Topic 02 茨城県で関係人口創出プロジェクトを推進

茨城県にて「JOIN US!- 茨城から始まる5つのアクション -」と題して、地域コーディネーターの育成、顔が見える関係人口の創出、地域課題解決プロジェクトの実施等を推進しています。2022年度は730人の関係人口を創出し、さらに継続して23年度も500名以上の関係人口、5名以上の地域コーディネーターの育成等を目標に活動中です。

Topic 03 全国へ地域ベンチャー留学を展開しています！

12年目を節目にWEBサイトをリニューアルしました！これまでに1575名が参加し、2023年度は過去最高の申込数、プロジェクト出展数となりました。学生の挑戦の土壌を広げること、挑戦の機会を生み出すコーディネーターを増やすことを目的に、既存プログラムを活用して、黒部市、茨城県へと全国に横展開しています！



地域ベンチャー留学 メインビジュアル

Message

20年経ってもチャレコミの凄みを日々感じます。全国の仲間へ大感謝。

2022年に入社しました♪
憧れから大好きなETIC.になりました！

瀬沼希望

ローカル
イノベーション事業部
シニアコーディネーター



渡邊 蛸都

ローカル
イノベーション事業部
コーディネーター



ローカルイノベーション事業部 (ローカルベンチャー事業)

2016年9月より、「広域連携によるローカルベンチャー推進事業」を開始。地方において地域社会の資源を活用して起業したり新規事業に挑戦したりする人(団体)をローカルベンチャーと呼び、その輩出・育成を目指しています。

事業開始から8年、地方でのビジネス創出の仕組みを 深化・高度化するための共創へ。

Topic 01 企業×地域共創ラボ、企業29社の参画。 共同事業開発の兆し

地方活性化を命題とした新規事業開発を目指す企業と、ローカルベンチャーを推進する地域との対話と共創の会員制プラットフォーム「企業×地域共創ラボ」を2021年から運営しています。これまで企業29社が参加し、地域でのフィールドワークを22回実施。一つの地域で複数企業による共同事業開発の兆しも見えています。

Topic 02 ローカルベンチャーラボ参加者が全国へ

地域に特化した6ヶ月間の起業家育成・事業構想支援プログラム「ローカルベンチャーラボ」。これまで7期で335名が修了。全国100地域以上でOBOGが活躍しています。コロナ禍を経てオンラインと先進地フィールドワークを組み合わせたカリキュラムで、地域おこし協力隊の任期後の起業をめざす方や、U/Iターンして地域で起業した方などが活用されています。

Topic 03 地域のジャスト・トランジションを 支援するジャストラ! 始動。

地域の中小企業・中間支援組織を対象に地域のジャスト・トランジション(公正な移行)に向けたビジネスモデルづくりを支援するプログラム「ジャストラ!」を、J.P.モルガンからの支援を受け開始しました。全国12地域から19団体が参加しています。2023年度はデンマーク視察、尾鷲市や下川町でフィールドワークも行いました。



「ローカルリーダーズミーティング2023 in宮城県気仙沼市」にて

Message

日本全体で人口が減るなかで、どう”地域らしい”トランジションが描けるか?を皆さんと一緒に挑戦中です!

描けば叶うをモットーに、地域を舞台にした挑戦を共にしています。

松本未生

ローカル
イノベーション事業部
コーディネーター



服部花保里

ローカル
イノベーション事業部
ローカルベンチャーラボ
コーディネーター



and Beyond カンパニー

「意志ある挑戦が溢れる社会を創る」をミッションにしたバーチャルカンパニー。毎月開催のプレスト会議「Beyondミーティング」のほか、パートナー各社から参加する運営コミュニティも広がっています。

5年間で機は熟し「余白」を許容する、
ゆたかな共創コンソーシアムへBeyondカンファレンス2023
Topic 01 @京都里山「ことす」

2023年5月26日(金)・27日(土)の2日間、京都大学、京都市、リコーなど約20団体で構成する「京都超SDGsコンソーシアム」との共催で、「第2回Beyondカンファレンス2023」を京都里山SDGsラボことすにて開催いたしました。当日は180名以上の方々に連日参加いただき組織の枠を越えた熱く深い議論が行われて大盛況のうちに終了しました。

Topic 02 組織を越えて、社会課題解決に挑むプロジェクト
Beyonders(ビヨンドーズ)

3か月間期間限定で本業と並行して、社会課題解決プロジェクトに飛び込む越境プログラムです。2022年度は2期実施。合計20のプロジェクトが仲間を募り、企業社員の方を中心に20～50代の55名に参加いただきました。感想として、タスクが明確でない中で主体的に動くことを経験した、進みたいキャリア像が見えた、などの声があがっています。

Topic 03 その他の推進・関連プロジェクト例

本プラットフォームを起点に始まった、あるいは推進されているプロジェクトを一部紹介。Beyondミーティング、Beyondミーティングfor School、働き方発明会議、雲南ソーシャルチャレンジバレー、社会課題解決中MAP、地域オモシロ大作戦、Beyondハッカソン、Beyond部、たすき掛けプロジェクト、Vision Hacker Association、災害支援基金プロジェクト、森あそびラボ、里山ツーリズム協議会、Japan Vitalization Platform、Planet Keepers など



「Beyonders」自然資源を守る里山ツーリズムを推進！ SATOYAMAツーリズム協議会

Message

応援があるから挑戦が生まれる！

握手から始めよう！

小泉愛子

and Beyond
カンパニー
シニアコーディネーター



倉辻 悠平

事業本部
コーディネーター



DRIVEキャリア

ソーシャルベンチャー、NPO など「社会を変え、未来をつくる」仕事に特化した転職支援サービス。「働く人の思い」と「仕事のやりがい」「組織の目指すビジョン」を丁寧に紹介します。

同じ思いを持った仲間と働くから楽しめる。
ソーシャル転職をはじめよう

Topic 01 WEBサイト&サービスをリニューアル

DRIVEキャリアのサイトをリニューアルしました。また、3ヶ月限定で社会課題解決のプロジェクトに飛び込める「Beyonders」、地域の副業案件紹介を行う「YOSOMON」と同じIDで横断的に利用可能となりました。また、社会課題のテーマや価値観を軸に検索も可能です。つくりたい未来に向けて、プロボノ、副業、転職と手段に捉われずに、より自由に挑戦してもらえる環境・機会づくりを進めています。

Topic 02 「SOCIAL CAREER WEEK2024」開催

ソーシャル転職で不安に感じる点や、気になるテーマについてゲストと語るオンラインイベント「SOCIAL CAREER WEEK2024」を1月29日～2月10日に開催。全8回、のべ562名にお申込みいただきました。ソーシャルビジネスの解説や、新しい組織づくりなど、業界の特徴やトレンドを伝える場をつくっています。

Topic 03 ユーザー団体の皆さんと採用力向上のためのコミュニティを運営。定期的な勉強会などを実施。

DRIVEキャリア利用団体の皆さんと、採用や組織づくりにまつわる勉強会の定期開催を開始。マネージャーの育成方法や採用戦略の立て方、求人記事へのアドバイスなどを行っています。ソーシャルセクターの人事担当の皆様で横のつながりをつくり、互いに学び合いながら、採用力・組織力の向上に貢献していきたいと思ひます。



ユーザー団体の皆さんとマネージャー育成に関する勉強会を実施

Message

ソーシャルセクターへの転職の関心の高まりを感じています。一般的なビジネスとの違いなどを事前に知ること、入職後にネガティブなGAPがないように皆さんのキャリアチェンジをサポートしていきます。

人材の課題が事業推進のボトルネックにならないよう創業支援で培ってきたコーディネート力を活かしつつ採用のお手伝いをしています。業務とのフィット感は当然ながら、組織文化やチームメンバーとの相性を考えながら人材紹介もやっていますのでいつでもご相談ください。

腰塚志乃

DRIVEキャリア
コーディネーター



野田香織

DRIVEキャリア
コーディネーター



ETIC International

海外の財団や起業家育成団体とのパートナーシップを積極的に開拓していく動きを進めています。主に情報発信、海外からの問い合わせ・相談対応、案件組成(グローバル企業・財団や海外の起業家支援組織との協働サポート)をおこないます。

起業家が、その活躍の舞台を世界に広げていくことに伴走する新チーム始動

Topic 01 海外の支援プログラムやアワード、メディアへの推薦

世界45ヶ国に広がる起業家支援団体のネットワーク「ユース・ビジネス・インターナショナル」が主催するグローバル・ユース・アントレプレナー・サミットで、特定非営利活動法人WELgeeの渡部カンコロンゴ清花さんがファイナリストになりました。私たちは、国を越えて成長と飛躍のチャンスをコーディネートします。

Topic 02 グローバルリーダーとの視察・対話・研修の場づくり

ETIC.では、インパクト投資や休眠預金の制度を世界に先駆けて始めたソーシャルセクター先進の地である英国とのパートナーシップを5年前から深めています。日本の起業家・リーダーによる現地視察の企画・実施から、パートナーの発掘、最新の潮流の研究など、幅広いサポートを今後も拡充していきます。

Topic 03 "セルフマネジメント"の学びをアジアの女性リーダーへ

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI)を志向した取組として、女性リーダーを対象にセルフマネジメントの学びを提供。自らのリーダーシップを新しいレンズで見つめ直すため、異文化交流型で開催したプログラムには、日本を含む8地域からソーシャルセクターで活躍する女性リーダー・起業家30人が参加しました。



グローバル・ユース・アントレプレナー・サミット2022に選出された8名のファイナリスト

Message

起業家の世界を舞台にした学び・挑戦を応援します！

世界のプレイヤーと繋がりながら、ETIC30年間の経験を国際社会に届けます！

山崎光彦

Director of International Partnerships



川島菜穂

Global Partnership Coordinator



情報発信／information

30周年を機に、よりわかりやすい、
関わりやすいETICを発信!

Topic 01 タグライン刷新、パーパスを設定し WEBもリニューアル

設立30周年を機に、タグラインを『Move Forward.ETIC. 行動を起こす人に伴走し、つなぎ、ともに「あたらしい社会」をつくる。』に刷新。パーパスも設定しました。WEBサイトもリニューアルし、ETIC.が取り組むテーマ・アジェンダを公表。30周年記念イベントのレポートはWEBメディアDRIVEで連載しています。

Topic 02 プログラム受講生・OBOGの皆さんが 活躍しています

プログラム受講生・OBOGから「Forbes JAPAN 世界を変える30歳未満120人」に13人、東洋経済「すごいベンチャー100」に5人が選ばれました。また、ETIC.が運営事務局・アドバイザーの日本郵政「ローカル共創イニシアティブ」が、Business Insider Japan「Beyond Sustainability 2023 アワード」に選ばれました。

Topic 03 ふるさと納税でご寄付いただけるようになりました

2022年より、渋谷区ふるさと納税型クラウドファンディングからご寄付いただけるようになりました。若者たちの起業や、起業家的な一歩の応援をより加速するためのETIC.のアクションを、多くの方にご支援いただきました。また、バリューブックス社のご協力で『本で寄付する「チャリボン」』からもご寄付いただけるようになりました。

ETIC.が取り組むテーマ・アジェンダ

ETIC.では、スタッフ一人ひとりが自ら実現したいテーマ・アジェンダを持ち、それを事業として推進しています。それにより、各人がアントレプレナーシップを発揮し、社会へのインパクトを最大化することを志向しています。各テーマに関心のある企業・団体・個人の方は、ぜひお問い合わせください。



https://etic.or.jp/pj_theme

ETIC.が取り組むテーマ・アジェンダをWEBに掲載

Message

ETIC.スタッフが今伝えたいストーリーをWEBメディアDRIVEで紹介しています。

ETIC.の情報をどうやったら分かりやすく伝えられるか、日々模索しています。

木村静

広報・寄付担当
シニアコーディネーター
WEBメディアDRIVE編集長



高橋健

情報発信担当
シニアコーディネーター



企業とのパートナーシップ

企業の皆様が抱える解決が困難な課題に対して、全国のリーダー、社会起業家、先進地域のネットワークを活用した機会を提供します。



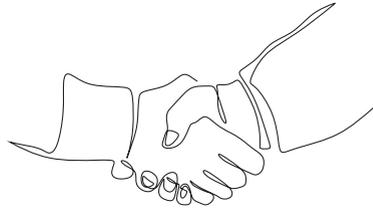
ETIC.が提供する1つ



次世代リーダー、社会起業家、
全国先進地域との
連携・協業・学びの機会

ETIC.が培った
起業家育成支援ナレッジ

企業のニーズ	事業実績の一例
社会課題領域や地域、特定のテーマで、資金や人材の循環を生かして、 社会課題解決 を促す、 イノベーション を起こす。	◆ 企業内において『希望する誰もが自由に挑戦できる環境』をつくれなかと、ルート製薬株式会社、アビームコンサルティング株式会社、ETIC.の3者で『Beyonders』を立ち上げた。参加者に対し、社会課題に関するプロジェクトへ3か月限定での参画機会を提供すると共に、企業や社会に対し、個人と組織の新しい関係や働き方を提案することを目指し、企業参画の輪を広げている。
知見や周りの生態系を活用することで、 助成やCSR業務 を社会に有効に推進。	◆ これまで培ってきた社会起業家支援の経験や知見、ネットワークを活かし、支援者の思いやリソース（資金や人材等）と、社会課題解決の現場のニーズを最適な形でつなぐ。社会貢献活動や助成事業の企画・運営支援等の資金提供支援だけでなく、プロボノのコーディネーターや助成先の報告会の実施など、社員が参加できる機会も数多く手掛ける。
自社の新規事業として、 社会課題領域 や 地域 での 共創 を進めたい。 テーマがあり、具体的な内容や パートナー 等を 模索 している。	◆ 竹中工務店が持つテーマに対して、パートナーとなる地域、起業家らを繋ぎ、複数回の視察や議論をコーディネート。結果、雲南市×ETIC.×竹中工務店×ヤマハ発動機による連携協定を締結。 ◆ 「企業×地域共創ラボ」と題する、企業と地域のキーパーソンが互いに本気で議論し、事業開発を促進させるプラットフォームを創出。セイノーホールディングスほか、9社が参画中。
社会課題領域や地域で具体的に進めたい プロジェクトの構想 がある。	◆ 「ローカル共創イニシアティブ」と題する、地方のベンチャー企業に日本郵政グループ社員を派遣し、新規ビジネス等を創出する仕組みを共創。
社会課題領域や地域への 組織内の担い手 を増やしたい。 知の探索と イノベーション のための機会に触れたい。	◆ NECを始め、大手企業向けの「社会課題体感型研修プログラム」を実施。実際に社会課題解決の現場に赴き、就業体験等を行うことで、社員の行動変容を促す。 ◆ 「and Beyond カンパニー」と題する、企業の社員が立場や組織の垣根を越えて繋がりイノベーションを起こすプラットフォームを運営。ルート製薬、セイノーホールディングス、竹中工務店、江崎グリコほか、多数の企業がパートナーとして参画。



行政とのパートナーシップ

東京圏だけではなく日本全国の地域において、多くの自治体・行政機関と連携し、企業の事業成長支援や、地域での創業支援、関係人口創出支援といった、アントレプレナーシップが育まれる機会を生み出し、そこに携わる人を増やす活動を行っています。地域の課題やニーズに合わせて柔軟にプログラムを設計し、地域の課題解決と、その担い手の育成を行います。



茨城県では各ブロックごとに地域コーディネーターを発掘・育成するために県全体で地域コーディネーター養成講座を2年間にわたり開催。



副業を通じて茨城県と繋がる関係人口創出プログラム「iBARAKICK!」を開催。過去2年間で31名の県外人材が参画し、プログラム終了後の活動継続も。

1

中間支援組織の 立ち上げ伴走支援

- ◆ ハンズオン支援
 - ローカルベンチャーラボ等
- ◆ コーディネーターを育成するための機会
 - 地域コーディネーター養成講座 (茨城県・宮崎大学)
 - インターンシッププログラム (富山県黒部市、茨城県過疎地域インターン促進事業)

2

創業支援プログラムの 運営・創業希望者の 集客

- ◆ 「好きなまちで仕事をつくる」をコンセプトとした、独自の創業支援プログラム(神奈川県)
- ◆ 地域企業での副業を契機とする創業支援プログラム
 - NAGA KNOCK! (長野市)
 - フクシマックス(公益社団法人 福島相双復興推進機構)

3

地域企業の 事業成長支援

- ◆ 企業と副業人材のマッチング支援
 - YOSOMON! 等
- ◆ 社会的な事業を行う企業への採用支援

4

産業振興支援

5

地域との事業開発を目指す 学び合いのコミュニティ

6

地域の関係人口 創出プログラムの 組成・運営

- ◆ 個別カスタマイズ型
 - 副業兼業を通じた関係人口の創出:iBARA KICK! (茨城県)
 - 地域おこし協力隊制度を活用したプロジェクト設計・募集支援・伴走支援(北海道清里町)

7

災害時の 中間支援機能の 強化・仕組み化

- ◆ 発災時から中長期の復興を担う地域の中間支援組織の初動を支える基金づくり、コーディネーターの育成

活動計算書

2022年6月1日から2023年5月31日まで

(単位:円)

一般正味財産増減の部

I 経常収益

1	受取会費		264,000	
2	受取寄附金・協賛金		78,834,155	
3	受取助成金等		151,827,977	
4	事業収益			
	①起業家型リーダー育成事業収益(次世代リーダー育成事業、震災復興事業)	67,627,635		
	②起業家型リーダーを育む社会基盤創造整備事業収益 (ソーシャルイノベーション、ローカルイノベーション事業、メディア事業)	362,210,157		
	③職業紹介事業収益(人材紹介事業)	24,570,174		
	④その他この法人の目的を達成するために必要な事業収益	-	454,407,966	
5	その他収益		772,986	
	経常収益計			686,107,084

II 経常費用

1	事業費			
	①人件費	204,439,431		
	②その他経費	352,729,022	557,168,453	
2	管理費			
	①人件費	68,266,148		
	②その他経費	27,310,130	95,576,278	
	経常費用計			652,744,731
	当期経常増減額			33,362,353

当期経常外増減額	2,134,099
税引前当期一般正味財産増減額	35,496,452
法人税、住民税及び事業税	12,969,913
当期一般正味財産増減額	22,526,539
一般正味財産期首残高	173,079,079
一般正味財産期末残高	195,605,618

指定正味財産増減の部

当期指定正味財産増減額	△ 32,140,327
指定正味財産期首残高	98,998,029
指定正味財産期末残高	66,857,702
合計正味財産期末残高	262,463,320

貸借対照表

2023年5月31日現在

(単位:円)

I 資産の部					
1	流動資産				
	現預金		391,801,430		
	(内基金残高	66,857,702)			
	その他流動資産		49,306,375		
	流動資産合計			441,107,805	
2	固定資産			1,843,517	
	資産合計				442,951,322
II 負債の部					
1	流動負債			112,218,002	
2	固定負債			68,270,000	
	負債合計				180,488,002
III 正味財産の部					
1	一般正味財産額				
	前期繰越一般正味財産額			173,079,079	
	当期一般正味財産増加額			22,526,539	
	当期末一般正味財産額				195,605,618
2	指定正味財産額				
	前期繰越指定正味財産額			98,998,029	
	当期指定正味財産増加額			63,392,127	
	一般正味財産への振替額			(95,532,454)	
	当期末指定正味財産額				66,857,702
	正味財産合計				262,463,320
	負債及び正味財産合計				442,951,322

指定正味財産の内訳

2022年6月1日から2023年5月31日まで

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
震災復興基金(東日本大震災)	5,406,771	364,800	1,230,869	4,540,702	震災復興目的
組織基金	57,031,065	1,000,000	12,952,050	45,079,015	新たな事業・プログラムのための準備費用
休眠預金事業基金	22,679,806	51,762,627	71,401,555	3,040,878	子供の未来のための協働促進助成事業
医療従事者支援基金	3,721,180	0	0	3,721,180	医療従事者の支援事業
スクールプラットフォーム基金	2,764,059	1,000,000	444,747	3,319,312	教育・学びの未来を創造するプラットフォーム
家賃基金	6,903,400	0	6,903,400	0	当法人家賃のための寄付金
災害右腕基金	491,748	2,567,700	1,390,435	1,669,013	災害発生時のリーダーの右腕派遣のための事業
渋谷区ふるさと納税基金	0	4,697,000	1,209,398	3,487,602	渋谷区のふるさと納税を活用した事業
ソーシャルセクター研修基金	0	2,000,000	0	2,000,000	ソーシャルセクター向け研修事業
合計	98,998,029	63,392,127	95,532,454	66,857,702	

発行元：NPO法人ETIC.

